

AC アダプタ付モデル



ミニ DV カメラ (匠ブランド)『Mini-DV4』(ミニ DV4)

日本語簡易説明書 / 保証書

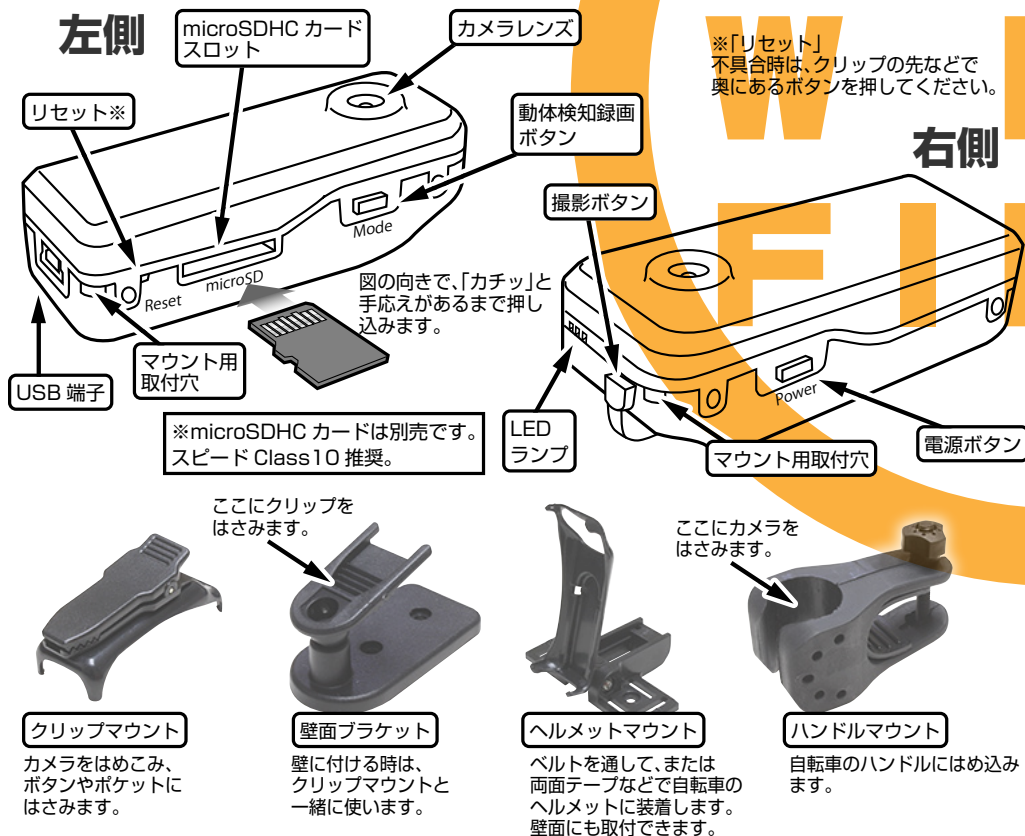
ご使用前に必ず充電と、microSDHCカード(別売)のセットを行ってください。

⚠️ ご注意

- 電源 ON の直後は内部で起動処理を行っていますので、待機状態になるまで待ってからボタン操作を行ってください。
- 本製品は非防滴・非防水です。感電や故障の原因になりますので、水に濡れない環境でご使用ください。また濡れた手で製品を触ったり、電源コードの抜き差しをしないでください。
- USB ケーブルは無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないでください。
- 分解、改造は絶対にしないでください。故障等の原因になります。また製品保証対象外となります。
- 必ず本製品の付属品をお使いください。他製品を使った場合、故障・不具合などの原因になります。
- 撮影は被写体から 50cm 以上離してください。近すぎると焦点が合わないことがあります。
- 本製品は精密機器です。取扱いには充分ご注意ください。

付属品

本体・USB ケーブル・AC アダプター・取付マウント 4 個・シリコンジャケット・ネックストラップ・本書



microSDHC カードのセット microSDHC カード (別売) をセットしないと動作しません。

※カード無しで電源 ON にすると、LED ランプが赤⇄青交互に点滅後、電源 OFF になります。

microSDHC カードを、図の向きで「カチッ」と手応えがあるまで押し込みます。

外す時は、microSDHC カードを押すと、飛び出します。

充電

お使いの前に必ず充電を行ってください。充電しないと動作しません。

「USB 端子」に付属の USB ケーブルを接続します。もう一方を AC アダプタにつなげます。

①充電開始後、「LED ランプ」が (赤) 点灯 + (青) 点滅を続けます。

②約 3 時間ほどで、点滅していた (青) が点灯に変わり充電完了です。

電源操作

※オートオフは約 1 分です。

電源 ON : ①「電源ボタン」を 2 ~ 3 秒長押しします。「LED ランプ」が

(赤)(青) 同時点灯します。

②数秒後に「LED ランプ」(赤) が消え、(青) のみ点灯します。(待機状態)

※青点灯のみに変化するまで、ボタン操作は受けません。

電源 OFF : 「電源ボタン」を 2 ~ 3 秒長押しします。「LED ランプ」が消灯し電源 OFF。

動画撮影

※録画中は消灯します。

※電源 ON 直後は、待機状態になるまで操作を受け付けません。しばらくお待ち下さい。

①待機状態で「撮影ボタン」を約 2 秒長押しします。

②「LED ランプ」(青) が 3 回点滅→消灯します。(録画開始)

停止 :

①録画中に「撮影ボタン」を押します。

②「LED ランプ」(赤) が 2 回点滅し、(青) 点灯に変わります。(待機状態)

動体検知録画

※検知中は赤色ランプが点滅を続けます。録画中は消灯します。

①待機状態で「動体検知録画ボタン」を押します。

②「LED ランプ」(赤) が素早く点滅→(青) が 3 回点滅後、消灯します。(検知録画開始)

③約 1 分後、カメラが動きを検知しなければ録画を停止します。そのとき「LED ランプ」は (青) 点灯 + (赤) が素早く点滅を続けます。

停止 :

①録画中に「撮影ボタン」を押します。

②「LED ランプ」(赤) が 2 回点滅し、(青) 点灯に変わります。(待機状態)

写真

①待機状態で「撮影ボタン」を押します。

②「LED ランプ」(青) が点灯のまま、(赤) が点滅して 1 枚撮影します。

外部電源動作

録画のみ動作します。

準備：付属 USB ケーブルを付属 AC アダプターに挿し、コンセントに接続します。

- ①電源 OFF 状態で、「撮影ボタン」を押したまま、USB ケーブルをカメラ側に挿します。
- ②LED ランプが点灯しますが、そのまま「撮影ボタン」を押し続けます。
- ③2～3秒後「撮影ボタン」から指を離します。
- ④「LED ランプ」(青) が 3 回点滅→消灯します。(録画開始)

停止：録画停止手順と同じです。

PC との接続

Windows8 では、「デスクトップ」画面で接続してください。

【本体に記録したファイルは、PC に移動して各種動画プレイヤーで再生してください】

- ①カメラの電源は OFF にします。
 - ②付属 USB ケーブルを「USB 端子」に差し込み、PC の USB 端子につなぎます。
 - ③しばらくすると「コンピューター」画面で本製品が認識されます。
 - ④取り外すときは、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックして本製品を選び、「「USB 大容量記憶装置」はコンピュータから安全に取り外すことができます。」と表示されてから外してください。
- ※うまくいかない時は、microSDHC カードを直接 PC のメモリーカードリーダー等に差込んでください。

【表示日時の設定】

※非表示にはできません。

例：2015 年 12 月 3 日 4 時 56 分 00 秒に設定の場合

- ①下記のようなテキストファイル（メモ帳）を PC で作成します。(すべて半角・改行しません)
- ②2015-12-03 04:56:00
- ③tag.txt というファイル名で保存します。
- ④カメラ本体を PC に接続して、USB ディスク(カメラ本体)の最上位ルートに tag.txt を保存します。
- ⑤カメラ本体を PC から取り外し、再度電源を ON で設定完了です。※tag.txt は本体から消えます。

※作成した覚えのない tag.txt(2012-05-01 23:59:59) がメモリーカード内に自動的に生成される事がありますが、そのまま放置しても大丈夫です。

上記以外に、簡単に時刻設定ができるツールを下記 URL のサポートページよりダウンロードできます。
<http://www.takumi-brand.com/> の本製品ページ「時刻設定ツール」からダウンロードします。
 (使用方法は同じ場所にある PDF マニュアルをお読みください)

製品スペック

カラー	ブラック	動画解像度	720×480px
動画フォーマット	AVI	動画圧縮形式	M-JPEG
フレーム数	～ 25FPS	静止画 (写真)	720×480px
メモリー容量	microSDHC カード (別売) ※32GB まで対応	本体重量	約 17g
本体サイズ	22x54x19mm(W×H×D)	充電方法	AC アダプターまたは USB
充電時間	約 3 時間	連続録画時間	最大約 4 時間 (複数に分割)
防水機能	なし	対応 OS	Windows7、Windows8

日本テクニカル株式会社 技術サポート 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷 4-8-6
 サポートメール：support@takumi-brand.com

ドライバ・設定ツール・その他 匠ブランド 小型カメラのサポートページ
<http://www.takumi-brand.com/> 「匠ブランド」で検索

製品保証書

■製品番号 NCM03900229-A0

ミニ DV カメラ (匠ブランド) 『Mini-DV4』(ミニ DV4)

お買い上げ日 (商品到着日)		様
※お客様	ご芳名	
	ご住所 〒	
	お電話番号	

販売店記載欄	製品保証期間 (製品到着日より)
	1 ヶ月

領収書・納品書(コピー)添付欄

この製品保証書は右記の保証規約の内容で、初期不良または無料修理をお約束するものです。

購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

保証規約

- 【1】初期不良期間および保証期間について
- A. 初期不良期間および保証期間は製品到着日より上記保証期間に表記された期間内とします。
 - B. 修理後の保証期間は、交換によって対応させていただいた場合も含め、初回購入時の保証期間の満了日までとします。
 - C. 初期不良の対象は、製品本体不良・付属品不良となります。
 - D. 初期不良期間内における製品の不良・故障・欠品などが認められた場合、発売元の負担にて同製品または同等以上のスペック品の交換とさせていただきます。
 - E. 誤品・欠品等の対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品等の対応につきましては、有償での対応とさせていただきます。(発売元への製品発送および返送費用はお客様ご負担となります。)

- 【2】保証適用除外事項について
- 次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。

- A. 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
- B. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
- C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
- D. 改造等の保証外動作を行った場合。
- E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
- F. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
- G. 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
- H. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
- I. 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。

【3】免責事項

- A. いかなる場合においても、内蔵メモリーまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
- B. 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
- C. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
- D. 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
- E. 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。